

高校名	氏名	質問内容	先生からの回答
-	-	心理学部を卒業した方々はどのような職業に就かれていますか？	年によって変動しますが、おおよそ、一般企業に約6割から7割、公務員関係に約2割、大学院進学に約2割です。心理学部のウェブサイトにも、具体的な就職先や進学先がまとめられているのでご参照ください。
-	-	どうすれば確証バイアスから抜け出せますか。	良いか悪いかはさておき、確証バイアスは誰もが持っている、ごく普通の心の働きです。ですから、確証バイアスから抜け出したり、確証バイアスを排除したりすることは、とても難しいと思います。重要なことは、私達は誰でも確証バイアスを持っているんだ、ということをしかりと認識することです。そうすることで、自分の下した判断が確証バイアスによるものかもしれないと考えるようになり、確証バイアスを避けることが可能になると思います。何でも鵜呑みにせず、疑ってかかることが大切です。
-	-	心理学部ではどのような内容を取り上げて学ぶのですか。また、どのように学ぶのですか。	心理学部では、科学としての心理学を追求しています。つまり、人によって異なる主観的な考え方ではなく、データに基づいた客観的な考え方を最重視します。もちろん、先人たちが積み上げてきた様々な心理学の講義がある一方で、客観的な考え方を身につけてもらうために、心理学実験や心理検査を通じて得られたデータを統計解析で処理し、客観的な議論へと発展させていきます。心理学部では、各種講義、実験実習、統計学、ゼミを体系的に学べる仕組みができあがっています。
-	-	警察官を目指していて、心理学を学びたいと考えているのですがどのように生かせるでしょうか？	警察官の専門的な仕事に直接結びつく学びがあると言えるかどうかは、難しいです。犯罪心理学という講義科目がありますが、犯罪や事件に関する様々な側面の基本的知識、および、犯罪や事件を起こした後の心理支援が主な内容です。しかし、心理学部では客観的な考え方と、データをつぶさに読み解く重要性を4年の間に培ってもらうことにより、警察官になられたら主観ではなく、客観的な判断ができる素地が出来上がっていると思います。これにより、犯罪や事件と客観的に向き合うことができるようになると思います。犯罪や事件を主観で処理することは非常に怖いことなので、客観的な視点を手に入れることはとても有意義だと思います。